

天野雲海によるヨガ経典の解説

■ヨガ経典

パタンジャリのラージャ・ヨガ経典というヨガの最高峰といわれる経典がある。それを訳した「The Light Of The Soul」という文献からヨガとはなんなのかを解説する。

■マインドとは？

マインドは魂の道具である。魂の領域の知識を得るためにマインドは使われる。いっぽうでマインドは下の低位の階層からの影響も感知してしまう。マインドそのものには、上から影響を受けるタイプか、下から影響を受けるタイプかの性質はなく、感光体として働く。人間の意思によって、上から影響を受けるのか、下から影響を受けるのかが決まる。

■肉体の脳とは？

転生している人間の肉体脳は、この世の欲望を求めてしまう。しかし、肉体の脳が魂とつながったときから、脳は魂と統合され、自分自身を解放し、自由になる。

■魂とは？

魂そのものは、つねに孤立した状態であり、自分がだれかを知っており、地球上に転生してきた意味も知っている。常に孤立しているので、魂には悩みもなく、傷つくこともなく、宇宙の中心とつながっている。

太古の文献には魂のタイプについて説明した部分がある。強烈な人々は山羊座のもとに転生することが多い。中庸的な人々は魚座のもとに転生することが多い。穏健でゆったりした人々はかに座のもとに転生することが多い。古い文献にはこの3つが説明されていて、現在のホロスコープと同じような解釈である。さらに面白いのは、それぞれの魂が目標を達成すると天秤座を通過すると書いてあるのである。つまり、それまでの星座の意味とは真反対のことをやってバランスをとるために転生する。最後の段階は、大衆の飢えた渇きを癒すために水瓶座の生き方をするよう

になる。この古い文献の意味するところはとても深く、1冊の本が書けてしまう。筆者（天野雲海）は山羊座であるが、だからといっていつまでも山羊座の強烈さで生きていくことが使命ではなく、バランスをとって真反対の軽い双子座の生き方も学ぶべきだと理解できる。そして、バランスをとったあとは、水瓶座の大衆に新しい知識を授ける仕事をするという最後の使命が与えられると理解できる。

■太陽と月

月が物質の象徴であり、太陽が魂の象徴である。月に集中することで物質の性質と目的が明らかになる。月は人間以下すべての王国を支配する。しかし人間王国においては、太陽も同時に支配すべきである。つまり人間王国においては、魂が生き方を支配する様相もなくはない。

占いの内容はここまでしよう。

■真の知覚

真の知覚とは霊的な知覚であって、肉体の目・耳・脳による知覚ではない。人間の知覚を超えたものは、宇宙の知覚と呼ばれるがこれを体験してしまったらもう肉体をもって生きることができないかもしれないレベルのもの。

■サイキック能力

いわゆる霊能力は高位のものであれ低位のものであれ最高の霊的な状態からみれば、障害でしかない。もし自由になりたいのであれば、サイキック能力は捨てるべき。低位の能力とは動物魂の意識のことであり、高位の能力とはグループ意識、つまり我は地球人の一員であるという意識である。社会貢献を好んでやっている人は、高位の能力（知恵）に目覚める理由がここにある。

■苦痛とは？

情緒体にエネルギーが偏った状態のときに生じる。すべての苦悩や苦痛や不幸福感とは、反抗の結果生じる感情のこと。反抗すればするほど悪は増大されエネルギーを消耗して命を消耗させていく。勘違いしやすい文章であるが、委ねる気持ちでい

ないと宇宙からのメッセージを受けとることはできない。肉体脳で考えて考えて実行したとしても結果は自分でコントロールできない。結果は天が責任を持つというのが東洋の教えである。結果が不本意なら、その原因は自分にあると考えて、原因を分析するプロセスに肉体脳を使えばいい。情熱と浄化は同一であることを知って欲しい。なにもしないでいることが委ねることではない。情熱をもって実行してあとは採点結果を待つ、宇宙が出した採点結果を見てどうするかを考えればいい。

■絶望とは？

悔い改めることを拒否したメンタル体（マインド）の状態にときに生じる。

■崇高なアイデアとは？

記憶と言葉と対象を超えた推論なしの状態而降りてくる考えのこと。ノーベル物理学賞をとったブラックホール研究の第一人者のペンローズも、言語を使った理論のほとんどはフェイクであり役に立たないと言っている。

■カルマとは？

魂とマインドの方向性が一致しない間に生じるもの。魂とマインドが一致すればカルマは消滅する。

■ヨガとは？

魂とマインドを一致させるためにある。一致を妨げるものは、無知、個性の感覚、欲求、憎悪、執着である。無知とは苦痛に満ちたものを幸せだと思ふ心を使う。個性の感覚は、占いという道具に支配された結果起こる。

欲求とは快楽をもたらすものへの執着を言う。これらの障害は、以前の過去世から持ち越されたものもあれば、今世でまいたものもあれば、人種的なものもある。たとえば、私の見解では、韓国人は憎悪的であり、情緒体に支配されやすい。

ヨガの目的は、魂とマインドを一体化させる瞑想にむけて身体をゆるませることにある。

■魂とマインドを一体化させる目的

だれかから、なにかを盗もうとしなくなったら、欲するものはすべて得ることができる。勘違いしやすい文章だが、TAKERからGIVERになると魂とマインドが一致し、至福の状態になると理解して欲しい。完全に魂とマインドが一体化したらもう地球に転生する必要がなくなり、別の次元に行くことになる。

■魂とマインドを一体化させるためには？

結果に関与することをやめること。昔から日本で伝えられている「人事を尽くしたなら結果は天に任せて関与するな」という教えと同じである。どんなに考えて最高の手法でやったとしてもうまくいかないことも多い。うまくいかないのは原因が自分にあるのだから、そこから宇宙の意図を推理していくしかない。結果が思い通りにならないのが普通である。

■行動を起こす最初のステージは感情

いわゆるドーパミンが出るようなワクワクする期待感がないと人は行動できない。詐欺師はこの人の特性を深く理解しているがゆえに詐欺ができる。このワクワク感は動物的である。たとえば、オス馬がいつもメス馬と種つけする場所につれて行かれると、メス馬がいなくても、興奮して精子をまき散らすが、ワクワクする期待感が過去の記憶からよみがえるからである。肉体脳はこのように惰性的で習慣的であり、それを打ち破らないと魂とはつながらない。方向性をセットしたら、ドーパミン的な期待感はもう必要がない。

■知識は限定されたもの

知識はすべて過去に知ったものであり、これからのことを知るものではない。既知のものにすがっていると、自由に思考ができなくなる。勉強というのはすべて過去の出来事のこと。一通り勉強をしたら、自由になるためには知識を手放す必要がある。

■マインドの浄化とは？

集中力が増した状態のことを浄化されたマインドという。あちこちをさまようマインドは不純な状態である。マインドが不純であれば肉体脳も疲れ果てる。どう

しよう、どうしようという状態は、脳にとっては最悪の疲れる状態である。

■ DVD ビデオの使い方

一通りヨガクラスの実際の風景を録画したものをしながらやってみてください。
そのなかで自分に合うものが分かったら、部位別のビデオをみてください。
自分にあうものが見つかったら毎日数分くらいヨガ体操の時間をとってください。
自分にあうものを見つけるまでは一通りすべてをやったほうがいいです。

■ ゆるませ屋へのお問い合わせ

施術家プロ養成スクール
定期的に開催している東京での気功瞑想ワーク
釧路で開催しているヨガ教室
CS60による施術
カウンセリング

■ 特典 本商品を購入したお客様には ZOOM でヨガ体操瞑想などの相談 30分無料

申し込み先 <https://yurumaseya.jp/> を開いて HP 上のお問い合わせから
または TEL 090-3897-5145 (あべ)

■ フォーチュンソフトへのお問い合わせ

運命学ソフトの開発・販売
開運セミナー
世界最先端の運命学習得のための教材開発・販売
<https://www.fsoft.co.jp/>

■ 特典 本商品を購入したお客様には ZOOM で運命学診断を 30分無料

申し込み先 E-mail cxk02363@nifty.com (天野雲海)